

2020年2月25日

報道関係者各位

湘南ヘルスイノベーションパーク  
ガーダントヘルスジャパン株式会社

## ガーダントヘルスジャパン株式会社が湘南アイパークに入居

### シリコンバレー発の企業に、次世代医療におけるオープンイノベーションの加速を期待

湘南ヘルスイノベーションパーク（以下、「湘南アイパーク」）は、このたび、ガーダントヘルスジャパン株式会社（以下、「ガーダントヘルスジャパン」）が湘南アイパークに入居したことをお知らせいたします。

湘南アイパークは、シリコンバレーで勢いのある企業の入居により、世界に開かれたライフサイエンスエコシステムの構築を更に進めてまいります。

ガーダントヘルスジャパンは、Guardant Health AMEA（Asia, Middle East & Africa）の日本法人です。Guardant Health AMEAは、Guardant Health, Inc.とソフトバンクグループによるジョイントベンチャーとしてスタートしました。Guardant Health, Inc.はシリコンバレーに拠点を置き、リキッドバイオプシー（液体生検）からがん遺伝子異常を検出する、独自の最先端技術と解析パイプラインの研究開発から臨床応用への展開に取り組んでいます。

ガーダントヘルスジャパンの代表取締役であるシムランジット・シンは、「ガーダントヘルスジャパンは、この革新的な技術を国内導入するため、湘南アイパークにガーダントヘルス湘南ラボラトリーを設立いたしました」と述べています。

湘南アイパークのジェネラルマネージャーである藤本利夫は、「個別化医療のキーを担う遺伝子検査、診断において革新的な技術を開発するガーダントヘルスジャパンが、日本における研究拠点として湘南アイパークを選んくださったことを大変嬉しく思います。湘南アイパークには、細胞治療やAI創薬など、次世代医療を切り開く技術を開発する企業が多く入居しています。ガーダントヘルスジャパンの入居により、そうしたイノベーションコミュニティがさらに活性化することを期待しています」と述べています。

以上

【ガーダントヘルスジャパンについて】

ガーダントヘルスジャパンは、Guardant Health, Inc.が開発した、液体生検からがん遺伝子異常を検出する革新的な技術の国内における研究開発に取り組み、がんゲノム医療に貢献していきます。

ガーダントヘルスジャパン株式会社（英語表記：Guardant Health Japan Corp.）

代表取締役 シムランジット・シン

塚田アンドレアス信一

設立 2018年6月26日

本社 東京都港区東新橋一丁目9番2号

湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）について

湘南アイパークは、サイエンスにおけるイノベーションを強化するために、武田薬品工業株式会社が湘南研究所を開放することにより設立されました。製薬企業が有する創薬ノウハウを基盤として、ベンチャー、スタートアップを含む産官学が結集し、ライフサイエンスにおける最先端技術・知見を活用したアイデアの創出・実現を可能とするイノベーションを加速化することを目指しています。



本プレスリリースについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

湘南ヘルスイノベーションパーク コミュニケーション

担当：外川、日比野

Mail: [smb.iParkcommunication@takeda.com](mailto:smb.iParkcommunication@takeda.com)

広報窓口：株式会社コスモ・ピーアール内

担当：藤崎

TEL: 070-1529-5490 Mail : [ipark@cosmopr.co.jp](mailto:ipark@cosmopr.co.jp)

ガーダントヘルスジャパン株式会社

Mail : [info@guardantjapan.com](mailto:info@guardantjapan.com)